

福祉サービス等第三者評価結果

総括コメント

受診施設名	せいかだい保育所
施設種別	保育所
評価機関名	社団法人 京都府保育協会

平成19年7月20日

評価が高かった点	<p>I 福祉サービスの基本方針と組織 3 管理者の責任とリーダーシップ</p> <p>II 組織の運営管理 4 地域との交流と連携</p> <p>III 適切な福祉サービスの実施 2 サービスの質の確保</p> <p>A-1 子どもの発達援助 (1) 健康管理・食事</p>
理由	<p>I 福祉サービスの基本方針と組織 3 施設長からの聞き取りと職員への聞き取りによって、施設長は副園長・主任と協働して、毎日の職員会議を重視し、施設内での情報・意見交換が円滑に行われるように努めています。また、運営、質の向上、業務の効率化等に指導力、行動力を発揮し、リーダーシップが十分に発揮されていることが確認できました。</p> <p>II 組織の運営管理 4 地域アンケートの実施や、ボランティアを受け入れるにあたり、目的や内容を掲示板などで地域に公表し、高齢者の方などを積極的に受け入れている事が確認出来ました。平成18年度も、延べ人数で81名の参加があり、多くのボランティアとの交流を実施しています。</p> <p>III 適切な福祉サービスの実施 2 保育サービスの質の向上、運営に関するマニュアルを策定しています。また、実施の継続、保存、改善への対応などに対する記録・管理も十分に行っている事が確認できました。</p> <p>A-1 子どもの発達援助 (1) 登園時や保育中の一人ひとりの健康状態の管理・把握は、マニュアルにそって適切に実施していることが確認できました。また、アレルギー疾患をもつ子どもに対しては、医師による診断をもとに除去食ではなく代替食を作成し、一人ひとりの子どもに配慮しています。</p>

改善努力を要する点	<p>Ⅲ 適切な福祉サービスの実施</p> <p>1 利用者本位の福祉サービス</p> <p>A-1 子どもの発達援助</p> <p>(4) 保育内容</p>
理由	<p>Ⅲ 適切な福祉サービスの実施</p> <p>1 保護者の意向に配慮する取り組みについて、保育園側からの情報発信だけではなく、保護者アンケートの定期的な実施など、相互の理解を促す取組を実施されてはどうか。</p> <p>A-1 子どもの発達援助</p> <p>(4) 職員に対する園内研修や、職員一人ひとりに適した園外研修への参加により、資質向上に積極的に取り組んでいることは確認出来ました。しかし、受診当日の保育士の緊張感もあってか、子どもの状況に応じて、抱いたり、声をかけたりという対応が少なかったです。</p>
総括コメント	<p>園長先生のリーダーシップのもと、地域との関係、様々な制約や課題に対し職員が一丸となって「より良い保育園づくり」に邁進している実態が、よくわかりました。また、保育サービスの質の向上のために、各業務においてマニュアルを整備し、しっかりした記録など実態と整合した中で活用している事が確認でき、施設の資質向上に対しての高い意識を感じます。そして、園庭全体をひとつの大きな砂場とする着想や、新たなコーナー保育の展開など、保育環境の充実にも研究努力する姿勢があり、体制、設備の両面で整備されています。</p> <p>保育士の子ども達への対応については、改善理由にもあげていますが、今後の改善を期待します。園長や職員の方々の熱意や努力が形となって現れていました。</p>

京都府福祉サービス等第三者評価事業

[様式9-2]

【共通評価基準】 【付加基準】

評価結果対比シート

受診施設名	せいかだい保育所
施設種別	保育所
評価機関名	京都府保育協会
訪問調査日	平成19年2月14日

I 福祉サービスの基本方針と組織

評価分類	評価項目	評価細目	評価結果	
			自己評価	第三者評価
I-1 理念・基本方針	I-1-(1) 理念、基本方針が確立されている。	① 理念が明文化されている。	a	a
		② 理念に基づく基本方針が明文化されている。	a	a
	I-1-(2) 理念、基本方針が周知されている。	① 理念や基本方針が職員に周知されている。	b	a
		② 理念や基本方針が利用者等に周知されている。	b	b
I-2 計画の策定	I-2-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。	① 中・長期計画が策定されている。	非該当	
		② 中・長期計画を踏まえた事業計画が策定されている。 (事業計画についてのみ評価)	a	a
	I-2-(2) 計画が適切に策定されている。	① 計画の策定が組織的に行われている。 (事業計画についてのみ評価)	a	a
		② 計画が職員や利用者に周知されている。	a	b
I-3 管理者の責任とリーダーシップ	I-3-(1) 管理者の責任が明確にされている。	① 管理者自らの役割と責任を職員に対して表明している。	a	a
		② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取り組みを行っている。	a	a
	I-3-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。	① 質の向上に意欲を持ちその取り組みに指導力を発揮している。	a	a
		② 経営や業務の効率化と改善に向けた取り組みに指導力を発揮している。	a	a

[自由記述欄]

理念・基本方針は確立され、職員への周知徹底も行われています。
 理念・基本方針の利用者への周知については、とても良い内容の保育理念があるのですから、利用者に対してそれをもとに説明を行うなど、更なる周知を望みます。
 福祉サービスの計画の策定は、適切に行われています。しかし、事業計画について保護者への理解を促す取り組みについては不十分です。保育園の事業を知ってもらうためにも、何か取り組みを工夫されると効果的と考えます。
 管理者の責任が明確にされ、リーダーシップが十分に発揮されています。
 様々な苦情や問い合わせなどに対する対応も適切かつ効果的です。

II 組織の運営管理

評価分類	評価項目	評価細目	評価結果	
			自己評価	第三者評価
II-1 経営状況の把握	II-1-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。	① 事業経営をとりまく環境が的確に把握されている。	a	a
		② 経営状況を分析して改善すべき課題を発見する取り組みを行っている。	非該当	
		③ 外部監査が実施されている。	非該当	
II-2 人材の確保・養成	II-2-(1) 人事管理の体制が整備されている。	① 必要な人材に関する具体的なプランが確立している。	a	a
		② 人事考課が客観的な基準に基づいて行われている。	a	a
	II-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。	① 職員の就業状況や意向を把握し必要があれば改善する仕組みが構築されている。	a	a
		② 福利厚生事業に積極的に取り組んでいる。	b	b
	II-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。	① 職員の教育・研修に関する基本姿勢が明示されている。	a	a
		② 個別の職員に対して組織としての教育・研修計画が策定され計画に基づいて具体的な取り組みが行われている。	a	a
		③ 定期的に個別の教育・研修計画の評価・見直しを行っている。	a	a
	II-2-(4) 実習生の受け入れが適切に行われている。	① 実習生の受け入れに対する基本的な姿勢を明確にし体制を整備している。	a	a
② 実習生の育成について積極的な取り組みを行っている。		a	a	
II-3 安全管理	II-3-(1) 利用者の安全を確保するための取り組みが行われている。	① 緊急時(事故、感染症の発生時など)の対応など利用者の安全確保のための体制が整備されている。	a	a
		② 利用者の安全確保のためにリスクを把握し対策を実行している。	b	a
II-4 地域との交流と連携	II-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。	① 利用者と地域とのかかわりを大切にしている。	a	a
		② 事業所が有する機能を地域に還元している。	a	a
		③ ボランティア受け入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	a	a
	II-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。	① 必要な社会資源を明確にしている。	b	b
		② 関係機関等との連携が適切に行われている。	a	a
	II-4-(3) 地域の福祉向上のための取り組みを行っている。	① 地域の福祉ニーズを把握している。	a	a
② 地域の福祉ニーズに基づく事業・活動が行われている。		a	a	

【自由記述欄】

経営環境の変化に適切に、対応しています。
 職員の就業状況に配慮しており、職員の質の向上に向けた体制が確立されています。又、そのベースとなる人事管理の体制も整備されています。ただ、福利厚生事業については京都府民間社会福祉施設共済会への加入などの充実を望みます。実習生の受け入れは適切に行っています。
 門扉の開閉にかかわるIDカード等、その他利用者の安全を確保するための取り組みが行われています。
 地域アンケートの実施などに見られるように、地域との関係を大切にしています。
 関係機関との連携も確保され子育て支援など、地域の福祉向上のための取り組みも積極的に行っています。今後は、地域の関係機関のリストを作成するとともに、他機関との連携の際に職員が活用しやすい環境整備をすすめられるとよいでしょう。

Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

評価分類	評価項目	評価細目	評価結果		
			自己評価	第三者評価	
Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス	Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。	① 利用者を尊重したサービス提供について共通の理解をもつための取り組みを行っている。	a	a	
		② 利用者のプライバシー保護に関する規程・マニュアル等を整備している。	a	a	
	Ⅲ-1-(2) 利用者の満足度の向上に努めている。	① 利用者満足の向上に意図した仕組みを整備している。	a	a	
		② 利用者満足の向上に向けた取り組みを行っている。	b	b	
	Ⅲ-1-(3) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。	① 利用者が相談や意見を述べやすい環境を整備している。	b	b	
		② 苦情解決の仕組みが確立され十分に周知・機能している。	a	a	
		③ 利用者からの意見等に対して迅速に対応している。	a	a	
	Ⅲ-2 サービスの質の確保	Ⅲ-2-(1) 質の向上に向けた取り組みが組織的に行われている。	① サービス内容について定期的に評価を行う体制を整備している。	a	a
			② 評価の結果に基づき組織として取り組むべき課題を明確にしている。	b	a
③ 課題に対する改善策・改善計画を立て実施している。			b	a	
Ⅲ-2-(2) 個々のサービスの標準的な実施方法が確立している。		① 個々のサービスについて標準的な実施方法が文書化されサービスが提供されている。	b	b	
		② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	a	a	
Ⅲ-2-(3) サービス実施の記録が適切に行われている。		① 利用者に関するサービス実施状況の記録が適切に行われている。	a	a	
		② 利用者に関する記録の管理体制が確立している。	a	a	
		③ 利用者の状況等に関する情報を職員間で共有化している。	a	a	
Ⅲ-3 サービスの開始・継続		Ⅲ-3-(1) サービス提供の開始が適切に行われている。	① 利用希望者に対してサービス選択に必要な情報を提供している。	a	a
	② サービスの開始にあたり利用者等に説明し同意を得ている。		a	a	
	Ⅲ-3-(2) サービスの継続性に配慮した対応が行われている。	① 事業所の変更や家庭への移行などにあたりサービスの継続性に配慮した対応を行っている。	a	a	
Ⅲ-4 サービス実施計画の策定	Ⅲ-4-(1) 利用者のアセスメントが行われている。	① 定められた手順に従ってアセスメントを行っている。	a	a	
		② 利用者の課題を個別のサービス場面ごとに明示している。	a	a	
	Ⅲ-4-(2) 利用者に対するサービス実施計画が策定されている。	① サービス実施計画を適切に策定している。	a	a	
		② 定期的にサービス実施計画の評価・見直しを行っている。	b	b	

【自由記述欄】

利用者を尊重する姿勢が明示され、利用者が意見等を述べやすい環境づくりにも前向きに取り組もうとする姿勢は伺いましたが、さらに保護者意見を保育現場で反映するなど、利用者満足の向上のため、利用者アンケートの内容を吟味し、定期的実施することを望みます。質の向上に向けた取り組みが組織的に行われていますし、サービス実施の記録も適切に行われています。より素晴らしい保育サービスになるために、個々の保育場面についてのサービスの標準的な実施方法の文書化を望みます。サービス提供、及びその継続性も配慮した対応が行われています。利用者アセスメントも適切に行われており、それに基づいたサービス実施計画を策定し実施しています。今後は、サービス実施計画について、PDCAのサイクルを継続して実施することを望みます。

【付加基準】保育所版 評価結果対比シート

評価分類	評価項目	評価細目	評価結果	
			自己評価	第三者評価
A-1 子どもの発達援助	(1) 発達援助の基本	① 保育計画が保育の基本方針に基づき、さらに地域の実態や保護者の意向等を考慮して作成されている	b	a
		② 指導計画の評価を定期的に行い、その結果に基づき、指導計画を改定している	a	a
	(2) 健康管理・食事	① 登所時や保育中の子どもの健康管理は、マニュアルなどがあり、子ども一人ひとりの健康状態に応じて実施している	a	a
		② 健康診断の結果について、保護者や職員に伝達し、それを保育に反映させている	a	a
		③ 歯科健診の結果について、保護者や職員に伝達し、それを保育に反映させている	a	a
		④ 感染症発生時に対応できるマニュアルがあり、発生状況を保護者、全職員に通知している	非該当	
		⑤ 食事を楽しむことができる工夫をしている	b	b
		⑥ 子どもの喫食状況を把握するなどして、献立の作成・調理の工夫に活かしている	a	a
		⑦ 子どもの食生活を充実させるために、家庭と連携している	a	a
		⑧ アレルギー疾患をもつ子どもに対し、専門医からの指示を得て、適切な対応を行なっている	a	a

【自由記述欄】

保育計画は、適切に策定されており、それに基づいた指導計画の評価も定期的を実施しています。
 登園時や保育中の一人ひとりの健康状態もマニュアルにそって適切に実施しています。
 アレルギー疾患をもつ子どもに対しての代替食や、毎月、食育に関する情報発信を行うなど、家庭との連携や献立への工夫を実施しています。
 子どもが育てた食材などを料理したり、周りの豊かな自然環境での食事など子ども達自身が楽しめるような工夫をするとより一層の充実が図れます。

評価分類	評価項目	評価細目	評価結果	
			自己評価	第三者評価
A-1 子どもの発達援助	(3) 保育環境	① 子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している	b	a
		② 生活の場に相応しい環境とする取り組みを行なっている	b	b
	(4) 保育内容	① 子ども一人ひとりへの理解を深め、受容しようと努めている	b	b
		② 基本的な生活習慣や生理現象に関しては、一人ひとりの子どもの状況に応じて対応している	a	a
		③ 子どもが自発的に活動できる環境が整備されている	b	b
		④ 身近な自然や社会とかかわれるような取り組みがなされている	b	b
		⑤ さまざまな表現活動が自由に体験できるように配慮されている	a	a

評価分類	評価項目	評価細目	評価結果	
			自己評価	第三者評価
A-1 子どもの発達援助		⑥ 遊びや生活を通して人間関係が育つよう配慮している	b	a
		⑦ 子どもの人権に十分配慮するとともに、文化の違いを認め、互いに尊重する心を育てるよう配慮している	a	a
		⑧ 性差への先入観による固定的な観念や役割分業意識を植え付けないよう配慮している	a	a
		⑨ 乳児保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる	b	a
		⑩ 長時間にわたる保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる	b	a
		⑪ 障害児保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮が見られる	a	a

【自由記述欄】

各部屋とも、清潔に保たれていました。絵画や花など、子どもが季節感を得られるような配慮があるとさらによいでしょう。職員は、非常に丁寧に保育し、子どもを受容しようと努めていることが伺えました。しかし、受診当日の緊張もあってか、子どもの状況に応じた関わりなどが少なかったです。リトミックは、専門講師による充実した内容でした。さらに子どもが自発性を発揮できるように、専門講師をサポートし、一層の充実に向けた保育士の働きかけが望まれるところです。職員は、機敏に、柔軟に、しっかりと対応しようとする姿勢が伺えましたので、ほんの少しの配慮で改善出来ることでしょう。遊戯室が大きく、子ども達が大きく走り回るのに十分なスペースがあります。また、子どもの可能性を伸ばすための取り組みを積極的に実施しています。長時間にわたる保育環境も整備されています。

評価分類	評価項目	評価細目	評価結果	
			自己評価	第三者評価
A-2 子育て支援	(1)入所児童の保護者の育児支援	① 一人ひとりの保護者と日常的な情報交換に加え、個別面談などを行なっている	a	a
		② 家庭の状況や保護者との情報交換の内容が必要に応じて記録されている	a	a
		③ 子どもの発達や育児などについて、懇談会などの話し合いの場に加えて、保護者と共通理解を得るための機会を設けている	a	a
		④ 虐待を受けていると疑われる子どもの早期発見に努め、得られた情報が速やかに所長まで届く体制になっている	a	a
		⑤ 虐待を受けていると疑われる子どもの保護者への対応について、児童相談所などの関係機関に照会、通告を行う体制が整っている	a	a
	(2)一時保育	① 一時保育は、一人ひとりの子どもの心身の状態を考慮し、通常保育との関連を配慮しながら行っている	a	a
A-3 安全・事故防止	(1)安全・事故防止	① 調理場、水周りなどの衛生管理は、マニュアルに基づいて適切に実施されている	a	a
		② 食中毒の発生時に対応できるマニュアルがあり、さらにその対応方法については、全職員にも周知されている	a	a
		③ 事故防止のためのチェックリスト等があり、事故防止に向けた具体的な取り組みを行っている	非該当	
		④ 事故や災害の発生時に対応できるマニュアルがあり、全職員に周知されている	非該当	
		⑤ 不審者の侵入時などに対応できるマニュアルがあり、全職員に周知されている	非該当	

【自由記述欄】

保護者との日常の情報交換に加え、個別面談を実施しています。又、家庭状況や保護者との情報交換は必要に応じて記録しています。懇談会や、保護者の保育参加など共通理解の機会を設けていますし、又、虐待に関しても早期発見・早期対応を関係機関との連携のもと適切に行っています。一時保育は、通常保育との関連に配慮しています。調理場・水まわりの衛生管理・食中毒及び事故防止についてのマニュアルとチェックリストがあり、それらが職員に周知徹底されている様子が十分に伺えました。